

**2026 年度一橋大学大学院
言語社会研究科修士課程第 1 部門学生募集要項(秋季)**

言語社会研究科第 1 部門「人文総合」は、言語、文学、思想、芸術、さらに種々のメディア形態に対して、生き生きとした関心をもつ学生を求めています。既成の枠組みにとらわれることなく、自由な発想で新たなチャレンジを行う姿勢こそ、言語社会研究科の研究と教育が目指す方向です。

第 1 部門では、

- ・修士課程修了後、高度な外国語能力や国際的な知識を生かし、社会で活躍する
 - ・博士課程に進学し、研究対象への考察を深め、博士号の取得を目指す
 - ・人文的教養に基づいた独創的な表現活動を行う
 - ・本研究科に留学して、人文学諸分野における先進的な知識・方法を学び、研究を進める
 - ・社会人の経験を踏まえて、現代社会の諸問題を解決する実践的能力を養う
- などの目標をもった方々を歓迎します。

1. 専攻・募集人員

言語社会専攻 25 名（社会人及び外国人留学生若干名を含む）

なお、2026 年 2 月に春季学生募集（定員 12 名）を行う予定です。詳細は、本研究科 HP を参照してください。

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者及び 2026 年 3 月までに卒業見込みの者
 - (2) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により、学士の学位を授与された者及び 2026 年 3 月までに学士の学位を授与される見込みの者
 - (3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了し、B.A.又は B.S.を取得した者及び 2026 年 3 月までに取得見込みの者
 - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了し、B.A.又は B.S.を取得した者及び 2026 年 3 月までに取得見込みの者
 - (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、B.A.又は B.S.を取得した者及び 2026 年 3 月までに取得見込みの者
 - (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2026 年 3 月までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
 - (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
 - (9) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学者とする本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
 - (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22 歳に達した者及び 2026 年 4 月 1 日までに 22 歳に達する者
- (注 1) 外国人留学生としての出願資格は、上記(1)、(2)の場合は出願期間の開始日において日本滞在が累計 6 年に達しない者であること。これを超える場合には一般又は社会人として出願してください。
- (注 2) 社会人としての出願資格は、出願期間の開始日において、出願資格を取得した時点から 5 年を超える者であること。
- (注 3) 出願資格(9)による志願者については、2025 年 8 月 1 日(金)までに言語社会研究科事務室あてに、学歴・学位取得証明書・研究歴等を証明する書類の写しを添えて、出願資格について文書で問い合わせてください。
- (注 4) 出願資格(10)による志願者は、出願期間の前に個別の入学資格審査を行います。個別の入学資格審査に必要な書類等を本要項の配布開始日から 2025 年 8 月 1 日(金)までの期間に配布しますので言語社会研究科事務室まで問い合わせてください。個別の入学資格審査に必要な書類の提出期間は、2025 年 7 月 28 日(月)から 8 月 1 日(金)までであり、入学資格審査結果は 8 月 22 日(金)頃に通知する予定です。

3. 出願手続・出願期間

志願者は、出願期間内に、

① WEB 出願ページでの出願登録

<https://reg31.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=nitj-lesbpe-12a462a4e9a4b5ff25cc8acbf8a25a2a>

② 検定料の納入（検定料不要の場合を除く）

③ 出願書類の郵送

を全て行うことで出願が完了します。

※ WEB 出願ページでの出願登録は、この募集要項と本研究科 HP 又は WEB 出願ページに掲載されている「一橋大学大学院出願の流れ」を参照して行ってください。

(1) 出願期間

2025年8月22日(金) ～ 9月12日(金)

(2) 願書の提出方法

出願書類を一括し、日本国内から送付する場合は、WEB 出願の「志願者個人ページ」から印刷した宛名ラベルを封筒表面に貼付した簡易書留郵便で、日本国外から送付する場合は EMS 又は DHL を必ず利用して、提出（出願期間内に必着）してください。

(3) 願書の郵送先

〒186-8601 東京都国立市中2丁目1番地 一橋大学大学院言語社会研究科事務室

※ 出願に必要な書類は、提出期間内に到着の郵送受付に限ります。本学に直接持参したものは一切受け付けません。また、提出期間内に届かない出願に必要な書類は、いかなる理由でも受け付けません。

4. 出願書類・入学検定料

書類等	提出者	提出数等	摘 要
入学志願票	全 員	1 通 ※WEB 出願ページより印刷	<p>「WEB 出願ページ」から出願登録を行い、登録完了後にログインが可能となる「志願者個人ページ」から<u>印刷して提出</u>してください。</p> <p>入力の際は、「一橋大学大学院出願の流れ」及び WEB 出願ページの画面上の指示に従ってください。なお、<u>以下の項目については、本募集要項の指示に従ってください。</u></p> <p><u>学歴</u> 及び <u>研究歴・職歴</u></p> <p>欄が足りない場合は、「入学志願票（別紙）」に続きを記入してください。</p> <p><u>資格等</u></p> <p>任意入力</p> <p><u>研究題目</u></p> <p>研究計画書の「研究テーマ」と表記を揃えてください。</p> <p><u>特記事項</u></p> <p>入力不要</p> <p><u>出願書類アップロード</u></p> <p>アップロード不要</p> <p>※ <u>ただし、顔写真は必ず <u>顔写真データアップロード</u> にアップロードすること</u></p> <p>※ 顔写真は、試験当日に本人確認のために使用します。試験会場での確実な照合のために、試験時の眼鏡使用者は眼鏡をかけるなど配慮し、画像が鮮明なものを用意してください。本人であることが確認できない場合には受験資格を失うことがあります。</p>
入学志願票（別紙）	全 員	1 通 ※所定用紙	所定の用紙を用い、所要事項を記入してください。
卒業（見込）証明書等	全 員	1 通 （原本）	出身大学の学長又は学部長が作成したもの又は（独）大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書若しくは短期大学長又は高等専門学校長の発行する学位授与申請（予定）証明書を提出してください。ただし、取得見込みの者は卒業見込証明書をもって代えます。なお、本学卒業（見込）者は、成績証明書をもって代えます。

B.A.又はB.S.を有する証明書	出願資格(3)~(6)による志願者	1通 (原本)	出願資格(3)~(6)による志願者は、出身大学のB.A.又はB.S.を有する証明書を提出してください。ただし、取得見込みの者は卒業見込証明書をもって代えます。なお、(6)による志願者で、学士の学位に相当する学位を授与された者は、それを証明する書類を提出してください。
学歴認証報告書 電子版(写し)	中国の大学を卒業した者	1通 (写し)	中国の大学を卒業した者は、「中国高等教育学生信息网(学信網 CHSI)」(https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgcx.jsp)からダウンロードした学歴認証報告書(Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate)を印刷したものを提出してください。
成績証明書	全 員	1通 (原本)	出身大学(学部)が作成したもの。複数の大学で単位を修得している場合(編入学など)は、各大学の成績証明書についても提出すること。
研究計画書	全 員	3通 (原本1通・写し2通) ※所定用紙	(1) 所定の用紙を表紙にして提出すること。 (2) 日本語で作成し、字数は4,000字以内(脚注及び参考文献を含む)とします。研究計画書本文の書式は自由としますが、必ずA4判用紙を用いてください。入学後に予定している研究テーマを表紙の指定された欄に記入してください。また、入学後に指導を希望する教員がある場合は、教員名を記入してください。未定の場合は、「未定」と記入してください。研究計画書は 原本1通、その写し2通、計3通 を提出してください。 (3) 「①これまでの学習内容」「②いま関心を持っている問題や対象」「③入学後における研究に関する抱負」を主な内容とします。「現在の問題関心に関連した文献や資料など」に言及してください。 (4) 計画の説明を補助する資料類(卒業論文等)を2点まで添付できます。 補助資料は1点につき3通 提出してください。卒業論文等を補助資料とする場合は、日本語で書かれた論文要旨を附してください。論文等は草稿でも構いません。
在留カードの表裏の写し等	外国人	1通 (写し)	在留カードの写し(表・裏)をA4版用紙で提出してください。ただし、在留カードを交付されていない者については、パスポートの写しを提出してください。
日本政府(文部科学省)奨学金留学生証明書	国費留学生	1通 (原本)	所属大学が発行する日本政府(文部科学省)奨学金留学生であることを証明する証明書を提出してください。なおこの場合、入学検定料は不要です。
各種資格の証明書 (語学検定試験スコア証明書等)	任 意	1通 (原本又は写し)	研究計画と関連すると考える資格がある場合は、その資格を証明する書類を提出できます(複数可)。TOEFL、TOEICなどの語学検定試験(言語を問わない)のスコア・グレードを有する場合は、証明書を提出してください。
入学検定料(30,000円)の振込明細書等の写し (「入学志願票(別紙)」裏面に貼付)	全 員 ※国費留学生を除く	1通 (原本又は写し)	出願期間内に、銀行振込、コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかにより検定料 30,000 円を納付してください。 ※ いずれの場合も振込手数料、支払手数料は各自で負担してください。 銀行振込 以下の銀行口座に入学検定料を振り込み、その「 明細書等の写し 」を「入学志願票(別紙)」裏面に貼り付けてください。 ミツイスミトモギンコウクニチシテン 三井住友銀行国立支店 □ 座 名 <small>コクリツダイガクホウジンヒトツバシダイガクケンゴシヤカイクンキョウカケンテイリョウグチ</small> 国立大学法人一橋大学言語社会研究科検定料□ □座番号「普通預金 7761820」 コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカード 以下の本学検定料支払サイトへアクセスし、事前申込の上、コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードにより検定料を納付してください。 https://www.hit-u.ac.jp/faculties/graduate/examfee.html 支払い後、コンビニエンスストア(ファミリーマート、セブンイレブン、ローソンまたはミニストップ)決済の場合は、店舗で発行される「 収納証明書 」を「入学志願票(別紙)」裏面に貼り付けてください。その他のコンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードの場合は、検定料支払サイトで申込内容照会結果から「 収納証明書 」を印刷し、「入学

			志願票（別紙）」裏面に貼り付けてください。 ※ 支払い方法の詳細は、上記の本学 WEB サイトに掲載の「一橋大学大学院検定料払込方法」を参照してください。 ※ 支払いサイトでの支払い手順等については、同サイトの「よくある質問（FAQ）」を確認の上、E-サービスサポートセンターにお問い合わせください。 ※ 【日本国外に在住の者】はクレジットカードにより入学検定料を納付してください。
--	--	--	--

(注 1) 提出書類のうち英語以外の外国語で書かれた証明書、文書等がある場合には、その日本語訳もしくは英語訳を添付してください。

(注 2) 提出書類に不備がある場合は不合格となることがありますのでご注意ください。

(注 3) 「所定用紙」は本研究科 HP からダウンロードしてください。

5. 選考方法

学力試験の結果及び出願書類等を総合して合否を決定します。

6. 学力試験

本研究科修士課程に入学し教育を受けるには、研究を遂行するために十分な言語能力を持ち、自らが関心を持つ研究領域について、あらかじめ十分な基礎知識を修得していることが望まれます。また、ディプロマ・ポリシーで求めている能力を身につける前提として、論理的で柔軟な思考力とさまざまな形のコミュニケーションにおける表現力を備えていることが期待されます。

- 第 1 次試験（筆記）を行い、その合格者に対し第 2 次試験（口述）を行います。
- 第 1 次試験（筆記）においては、言語能力、論理的思考力、文章表現力、専門的知識及び文献読解力などの基礎学力を、外国語（留学生は日本語）及び論文試験によって審査します。
- 第 2 次試験（口述）では、出願書類に記された研究テーマに添った質疑応答を行い、口頭表現力、学術的コミュニケーション能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、当該研究領域に関する知見を審査します。

(1) 学力試験日程

① 第 1 次試験（筆記）【対面形式】

試験日	出願資格	試験科目	試験時間
2025 年 10 月 11 日(土)	一般	第二外国語	9:00 ~ 10:00
		第一外国語	10:30 ~ 12:30
		論文	13:30 ~ 16:30
	社会人	第一外国語	10:30 ~ 12:30
		論文	13:30 ~ 16:30
	外国人留学生	日本語	10:30 ~ 12:30
論文		13:30 ~ 16:30	

※ 自然災害等の対策として、10月18日(土)を予備日とし、2日間にわたり第1次試験を行う可能性がありますので、あらかじめご承知おきください。

※ 第 1 次試験の試験室については、2025 年 10 月 9 日(木)13 時に、本研究科 HP に掲載します。

② 第 1 次試験合格者発表

2025 年 10 月 16 日(木)	13:00	本研究科 HP に掲載
---------------------	-------	-------------

③ 第 2 次試験（口述）【オンライン形式】

試験日	試験科目	試験時間
2025 年 10 月 18 日(土)	口述	9:00 ~ 19:00 頃

※ 第 2 次試験はオンライン（Zoom の使用を予定）で実施します。Zoom のミーティング情報等は 2025 年 10 月 16 日(木)13 時以降に対象者に個別にメールで連絡します。

※ 第 2 次試験の時間割については、2025 年 10 月 16 日(木)13 時に、本研究科 HP に掲載します。なお、オンライン試験における注意事項等については、事前に掲載するので、前もってご確認ください。

※ 自然災害等の対策として、10月25日(土)を予備日とし、2日間にわたり第2次試験(口述)を行う可能性がありますので、あらかじめご承知おきください。

(2) 学力試験科目

	出願区分	試験科目	試験方法	
第1次試験 (筆記)	一般	第一外国語	英語、ドイツ語、フランス語、中国語のうち、出願の際にあらかじめ選んだ1言語 <u>辞書(電子辞書を含む)持ち込み不可</u>	
		第二外国語	外国語	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、ポルトガル語のうちから第一外国語以外で出願の際にあらかじめ選んだ1言語 【辞書(電子辞書を含む)持ち込み可】
			日本語(古典)	日本語・日本文化論を専攻する者については、第二外国語の試験を日本語古典文献の読解をもって代えることができます。 <u>辞書(電子辞書を含む)持ち込み不可</u>
	外国人留学生	日本語	<u>辞書(電子辞書を含む)持ち込み不可</u>	
	社会人	第一外国語	英語、ドイツ語、フランス語、中国語のうち、出願の際にあらかじめ選んだ1言語 <u>辞書(電子辞書を含む)持ち込み不可</u>	
	全員	論文	A群、B群の問題から各群それぞれ1問を選んで解答 A群：文章力、思考力を問う一般的な問題 B群：言語学、文学、芸術、思想、文化などに関連する専門的な知識を問う問題 <u>辞書(電子辞書を含む)持ち込み不可</u>	
第2次試験 (口述)	第1次試験合格者全員	口述	専門的研究に関連する事項その他について (口述試験では研究計画書について尋ねるので、必要に応じて準備すること。)	

(3) 試験場(第1次試験)

東京都国立市中2丁目1番地 一橋大学 東キャンパス(JR中央線 国立駅下車、南へ徒歩約10分)

(4) 受験票

第1次試験の際は、必ず各自で印刷した受験票と「受験上の注意」(本研究科HPに掲載)を持参してください(第2次試験の際はお手元にご用意ください)。受験票は、出願が受理されるとWEB出願の「志願者個人ページ」から印刷できるようになります。10月3日(金)までに受験票が印刷できない場合は、言語社会研究科事務室にご連絡ください。

7. 最終合格者発表

2025年10月22日(水)	13:00	本研究科HPに当日13時から17時まで掲載
----------------	-------	-----------------------

※ 合格者には合格通知書を最終合格発表日に郵送します。

8. 入学手続

(1) 入学手続期間 2026年3月2日(月)~3月6日(金)

入学手続案内及び入学手続書類は、2月下旬に合格者に郵送します。出願書類に記載した住所、E-mail、又は電話番号等の連絡先に変更がありましたら、速やかにE-mailにて言語社会研究科事務室までお知らせください。

なお、入学手続期間等が変更となる場合には、本研究科HPでお知らせします。

(2) 入学料の納入等

入学手続期間内に以下①~③のいずれも行わない者は、入学辞退者とみなします。

事項	該当者	摘要
①入学料の納入	②又は③に該当しない者	入学料：282,000円(予定額)
②入学同意書の提出	国費留学生(日本政府(文部科学省)奨学金留学生)	国費留学生(日本政府(文部科学省)奨学金留学生)は入学料の納入は不要です。代わりに入学同意書を提出してください。
③入学料免除・徴収猶予の申請	入学料免除・徴収猶予を希望する者	入学料免除・徴収猶予申請者は、入学料を納入しないでください。納入後の免除・徴収猶予の申請はできません。

		<p>※ 2026年2月頃に入学料免除・徴収猶予の制度・申請要領について、一橋大学HPに掲載されます。 https://www.hit-u.ac.jp/shien/fee/enrollment-fees-exemption.html</p>
--	--	--

(3) 入学手続き書類の提出

上記(2)の他に必要な入学手続きについては、郵送する書類にてお知らせしますので、期限内に手続きを行ってください。
 外国政府派遣留学生については、入学手続き時に派遣元機関からの入学承諾書が必要です。

(4) その他

① 授業料 年額 535,800 円 (予定額)

授業料は、半期ごとに納入します。納入時期・納入方法については改めて通知します。なお、学生納付金(入学料・授業料)は改定される場合があります。

② 国際学生館景明館および国際学生宿舎(学生寮)について

本学国際学生館景明館および国際学生宿舎(学生寮)への入居希望者は、6月と12月(予定)に本学ホームページに「入居者募集要項」を公表しますので、要項に従い申請してください。 ※6月は外国人留学生のみとなります。

- ・日本人学生対象(日本への永住が許可されている者も含む)

<https://www.hit-u.ac.jp/shien/campuslife/apartment.html>

- ・外国人留学生対象(「留学」の在留資格を有する者又は取得できる見込みの者)

https://international.hit-u.ac.jp/jp/curr/accom/application_for_dorm/

※ 学生区分により募集の資料の送付先や募集期間が異なります。十分に注意して、上記のページから確認して下さい。

9. 注意事項

(1) 入学試験に関する事務は、すべて言語社会研究科事務室で行います。

(2) 本研究科HPの「入試情報」欄には「Q&A」が用意されています。

(3) 出願後の志望部門(第1部門・第2部門)の変更は認めません。入学後の変更もできないので、出願時によく考えて志望部門を決定してください。

(4) 出願書類及び既納の入学検定料は返却しません。

(5) 試験の際には必ず受験票を持参してください。

(6) 志願者が記入する書類はすべて黒又は青のペン又はボールペンで記入してください。

(7) 入学試験合格者の成績は、入学後の教育・修業支援等の目的に使用することがあります。

(8) 指導が可能な教員については、言語社会研究科ホームページの教員紹介ページ(<https://gensha.hit-u.ac.jp/staff/>)で必ず確認してください。指導希望教員との事前相談については、出願締切日の2025年9月12日(金)までの実施であれば問題ありません。事前相談する場合は、上記の教員紹介ページに掲載している連絡先より直接連絡してください。なお、以下の点についてあらかじめご留意ください。

- ・事前相談の有無は、選考や面接の評価には影響しません。

- ・関心のある研究テーマが本研究科で実現可能かどうか等の相談は問題ありませんが、出願書類(特に研究計画書)への具体的な指導は行いません。

(9) **障害等により受験上の配慮を希望する場合**

障害等があり受験上の特別な配慮を希望する者は、本研究科の出願に先立ち、2025年7月1日(火)までに、言語社会研究科事務室に事前相談の申請をしてください(上記日以降にも相談申請を受け付けますが、その場合、受験上の配慮が間に合わないことがあります)。事前相談の申請は、本学への出願を義務付けるものではなく、本研究科への出願が未定でも事前相談申請を受け付けます。なお、希望する配慮内容によっては回答に時間を要することがあります。

※入学後の修学における配慮に関する相談窓口は以下のとおりです。

アクセシビリティ支援室：<https://www.hit-u.ac.jp/shien/counseling/shougai/shougaisien.html>

(10) **不測の事態による交通機関の運休・大幅な遅延などが発生した場合**

自然災害等不測の事態により交通機関の運休・大幅な遅延などが発生した場合の試験の実施に関しては、本研究科HPのトップページから、対応に関する情報を確認の上、その指示に従ってください。試験実施当日の電話・ファックス・電子メール等による個別の問い合わせには対応しませんので、上記の形で公表されている対応方法にしたがって、各自で判断してください。

(11) **新型コロナウイルス感染症拡大防止対策**

新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、試験を遠隔実施などに変更、または中止する可能性があります。本研究科HPに最新の情報を掲載しますので随時ご確認ください。

(12) 個人情報の取扱いについては、WEB出願ページ「個人情報の取り扱いについて」を参照してください。同ページでの同意がない場合は出願することができません。

10. 問合せ・出願書類送付先等

◆ 一橋大学大学院 言語社会研究科事務室（教務担当）

住 所：〒186-8601 東京都国立市中 2-1

E-mail：lan-km@ad.hit-u.ac.jp

※ 入試に関してご不明な点は、言語社会研究科事務室に E-mail にてお問い合わせください（電話での質問はご遠慮ください）。なお、本研究科 HP に Q&A をご用意しておりますので、問合せ前にご一読ください。

◆ 言語社会研究科ホームページ（<https://gensha.hit-u.ac.jp/>）

入試に関する情報を随時掲載します。

【言語社会研究科 HP ホーム>入試情報】

- 2026 年度入試
 - 入試日程
 - 出願関係書類 → 募集要項、所定用紙、受験上の注意等がダウンロードできます。
 - 入試説明会
 - 合格発表
 - 試験時間割
- 関連情報
 - どんな人を求めるか（公式アドミッション・ポリシー）
 - Q&A
 - 自然災害時の対応
- 過去の入試

※ サイトマップもご活用ください。 【言語社会研究科 HP ホーム>サイトマップ】